

新吉田あすなる地区

地域福祉保健計画

(計画期間：平成 18 年度～22 年度)

I 新吉田あすなろ地区の現状と課題

1 新吉田あすなろ地区の特徴

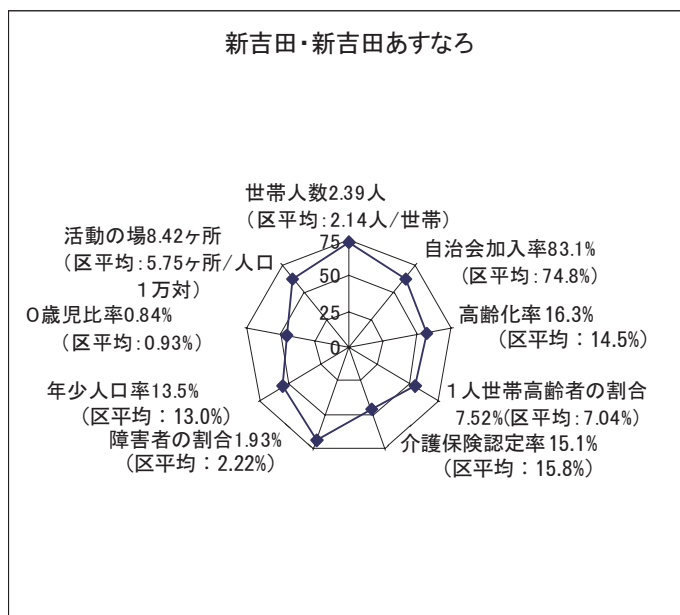
新吉田あすなろ地区は、新吉田東1, 2, 5, 6, 7丁目の一部および綱島西4丁目の一部の地域にあり、市街化住宅地です。

新吉田あすなろ地区には10の自治会町内会があります。

自治会町内会加入世帯数から推計した総人口は約7,300人です。

新吉田あすなろ地区は一部、急斜面に隣接する地域がありますが、新田中学校を中心として南北の平坦な地区です。14歳以下の子供や一人世帯高齢者の割合が区平均より高くなっています。

高齢化率は16.3%、13地区中4番目に多く、また、1世帯の人数は2.39人で港北区で一番高くなっています（2地区合計）。



※地区データは新吉田地区・新吉田あすなろ地区の合計で掲載されています。（2地区の総人口27,320人、新吉田地区約20,000人・あすなろ地区約7,300人）

2 新吉田あすなろ地区の課題

① 交流

○子ども・青少年をめぐっては、異なる世代間の交流が求められています。また、引っ越してきたばかりの親は公園に遊びに行っても、以前からある仲間の輪に入りにくいことから、子育て世代の親が交流できる場・きっかけづくりが必要です。

○高齢者をめぐっては、ひとり暮らし高齢者を中心に見守りをしてはいますが、対応が難しくなっています。地域住民の交流においては、高齢者どうして新たに親睦会を作り、老人会には入らない傾向がみられます。

○障がい児・者については、その実状を把握し、地域にどういう支援を望んでいるのかを知ることが必要です。

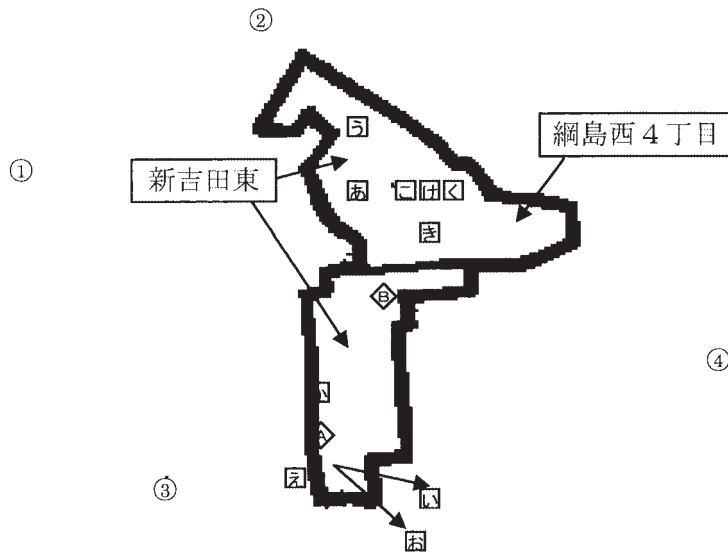
② 場・拠点

○新吉田あすなろ地区は、町内会館や公園などにはありますが、いつもオープンしている地区センター等の公的施設が遠いため、地域を結びつける拠点が少ないです。そのため、住民同士をつなぐ接点や活動する場所が不足しています。また、世代間交流をする場（機会）が少なく、同世代のみの交流が中心となっています。

③ ボランティア・担い手

○誰もが安心して暮らすために、地域での支えあいが必要です。しかし、ボランティア活動を始めることに難しさを感じていたり、広報で回ってきても申し込むまでには至らないという実情があることから、ボランティアに参加しやすくなるようなきっかけづくり・何かしたいと思ったときにできるシステム・周りの情報を把握できるネットワークづくりが必要です。また、自治会のボランティアは負担が重く、ボランティアは「生きがい、楽しい、社会還元」といったイメージから離れていると感じる人もいます。

3 地域の拠点や福祉保健の取り組み状況



< 保育園・学校 >

No.	活動場所	活動の内容等 ・ 【活動団体名】
④	しんよしだ保育園	・園庭開放、交流保育
④	市立新田中学校	・学校開放 ・地区活動拠点（運動会、盆踊り、防災訓練等）

< 自治会館・町内会館等 >

No.	活動場所	活動の内容等 ・ 【活動団体名】
⑤	第一町内会館	・新吉田東地区赤ちゃん会月1回開催【区主催】 ・一人暮らし高齢者の会「気軽な会」月1回開催
⑥	新和会館	・子育てサークル【どんぐりの会・ふるうつぼんち】 ・転倒骨折予防体操教室月2回開催
⑦	新吉田自治会館	・一人暮らし高齢者の会「気楽な会」年6回開 ・囲碁愛好会月2回、子供会
⑧	いつな町内会館	・茶話会月1回、墨友会月1回、カラオケ月1回
⑧	新吉田あすなる連合町内会館	・転倒骨折予防体操教室月2回開催
⑨～⑫	集会室（グリーンコーポ網島自治会、ライネスハイム網島町内会、網島パークホームズ自治会、イトーピア網島自治会、フォルム網島クレストワーズ）	

< 公共施設 >

No.	活動場所	No.	活動場所
①	新吉田地域ケアプラザ	③	新田地区センター
②	高田地域ケアプラザ	④	網島地区センター

その他の活動等	
・スクールゾーン対策協議会の地区委員が毎日交代で地域の見回りを行い、不審者を見かけたときは学校に連絡しています	
・町内会役員会を月1回開催しています	
・災害発生を前提とした、高齢者の居場所マップをつくっています	
・新吉田あすなる地区地域支え合い連絡会を開催しています	

Ⅱ 新吉田あすなろ地区の行動計画

1 新吉田あすなろ地区のスローガン

- (ア) みんながコミュニケーションをとれるまち 新吉田あすなろ
- (イ) 声かけと顔が見える関係づくりのまち 新吉田あすなろ
- (ウ) 誰もが困っている人に手を差し伸べられるまちをつくろう。
- (エ) みんなが交流を深め、まちづくりに参加しよう。
- (オ) 子どももおとなも安心して安全に生活できる、活力あるまちにしよう。

2 行動計画（具体的な取り組み）

(1) 一人ひとりの市民自らの取り組み

- あいさつや声かけを心がけ、地域の中で顔の見える関係をつくっていきます。
- 地域で行われる行事に参加していくよう心がけます。
- 一人ひとり、回覧板をよく読むようにします。回覧板を回す際には声かけを行うようにします。
- 子どもと高齢者の交流だけではなく、子育て中の親世代と高齢者の交流も持つようにします。
- 障がい児・者を理解しようとする気持ちを持って行動に移せるよう心がけます。

新吉田あすなろ地区地域懇談会の様子



新吉田あすなろ地区地域懇談会
第1回 平成17年7月24日(日)
第2回 平成17年8月20日(土)

時間 午後2時～4時
場所 新田中学校 被服室及び教室

(2) 地域での取り組みとそれを支える取り組み

① 交流

今後の具体的な取り組み		H18	H19	H20	H21	H22
子どもどうしの交流や親どうしの交流の活発化のために	<地域・みんなの取り組み>					
	○子供を中心として多くの人が集まる催事を企画します。	●				▶
	○サークル活動がしやすいよう町内会館を気軽に使えるようにします。	●				▶
	○子供会の活動がより充実するように、情報交換ができる連絡会を開催します。	●				▶
	<市民を支える取り組み（事業者・団体、行政）>					
○老人ホーム等に交流できる場を作ります。	●				▶	
世代間交流を進めるために	<地域・みんなの取り組み>					
	○地域の防災訓練・盆踊り大会・ふれあい運動会など各町内会等の催事へ多くの人の参加が得られる工夫をします。	●				▶
障がい児・者への理解と交流を進めるために	<地域・みんなの取り組み>					
	○地区行事への参加を促します。		●			▶
	○障害児・者の実情を知り、できることを企画します。		●			▶
高齢者の交流を進めるために	<地域・みんなの取り組み>					
	○住民の要望を聞きながら、望まれる催事を検討します。	●				▶
	○老人会の友愛活動として支援が必要な高齢者の把握を行います。	●				▶
	○一人暮らし高齢者、老々世帯の見守りマニュアルをつくりまします。	●				▶
	○老人クラブ加入の促進を進めます。年5%増。	●				▶
	○マンション町内会の老人クラブ設立を進めます。	●		▶		

② 情報・相談

今後の具体的な取り組み		H18	H19	H20	H21	H22
必要な情報が簡単・確実に入手できるように	<地域・みんなの取り組み>					
	○あすなる広報紙の内容を充実し、地域情報を提供します。	●				▶
	○情報は回覧か全戸配付か吟味して行います。	●				▶
	○地域の年間行事計画等を書いたものを全戸回覧します。	●				▶
	○あすなる地区の情報マップを作ります。	検討				▶
	○転入者がアパートへ入居する時にアパートの管理者等に町内会へ加入するよう働きかけをお願いします。	検討				▶
身近な場でいろいろな相談ができるために	<地域・みんなの取り組み>					
	○町内会館等に出前相談コーナーを設けます。	検討				▶

③ 場・拠点

今後の具体的な取り組み		H18	H19	H20	H21	H22
皆で集える場の充実のために	<地域・みんなの取り組み>					
	○地域でサロンを開催します。		●	→		
	○自治会館建設に向けた準備を進めます。(新吉会)	●	→			
	○自治会館建て替えのための準備を進めます。(新吉田自治会)	●	→			

④ ボランティア・担い手

今後の具体的な取り組み		H18	H19	H20	H21	H22
ボランティアの育成のために	<地域・みんなの取り組み>					
	○催しへの参加の呼びかけを行い、ボランティアや地域貢献につながるきっかけを作ります。	●	→			
	○できる人が小さなグループを作り、地域を支えます。		●	→		
	○「川」「里山」「環境」等の核となるものを設定しボランティアの活性化を図ります。	検討				→
ボランティアに関する情報を広げていくために	<地域・みんなの取り組み>					
	○町内会の中でボランティア担当を作ります。		●	→		
	○町内会行事に参加してもらえるように声かけを行います。	●	→			
	○ティーチャー名簿(例えば「町の先生」のようなもの)を作ります。		●	→		

⑤ 安心・安全

今後の具体的な取り組み		H18	H19	H20	H21	H22
安心・安全なまちづくりのために	<地域・みんなの取り組み>					
	○定期的に「交通ルールに対する意識を身につける会」等を開催します。	●	→			
	○転入者に地図等を配布します。	●	→			
	○町内会ごとに防災計画を作ります。	●	→			
	○各自治会で防犯・防火パトロールを行います。	●	→			
	○小学生下校時の見守り活動を行います。	●	→			
	○不審者情報の発信の仕組みを考えます。		●	→		

⑥ 健康づくり

今後の具体的な取り組み		H18	H19	H20	H21	H22
高齢者の交流と元気で過ごすために	<地域・みんなの取り組み>					
	○現在実施している骨折予防体操教室(あすなる会館)を北部と南部でも実施します。	●	→			
	○ペタンク・グランドゴルフを普及します。	●	→			
	○ソフトバレーを普及します。	●	→			